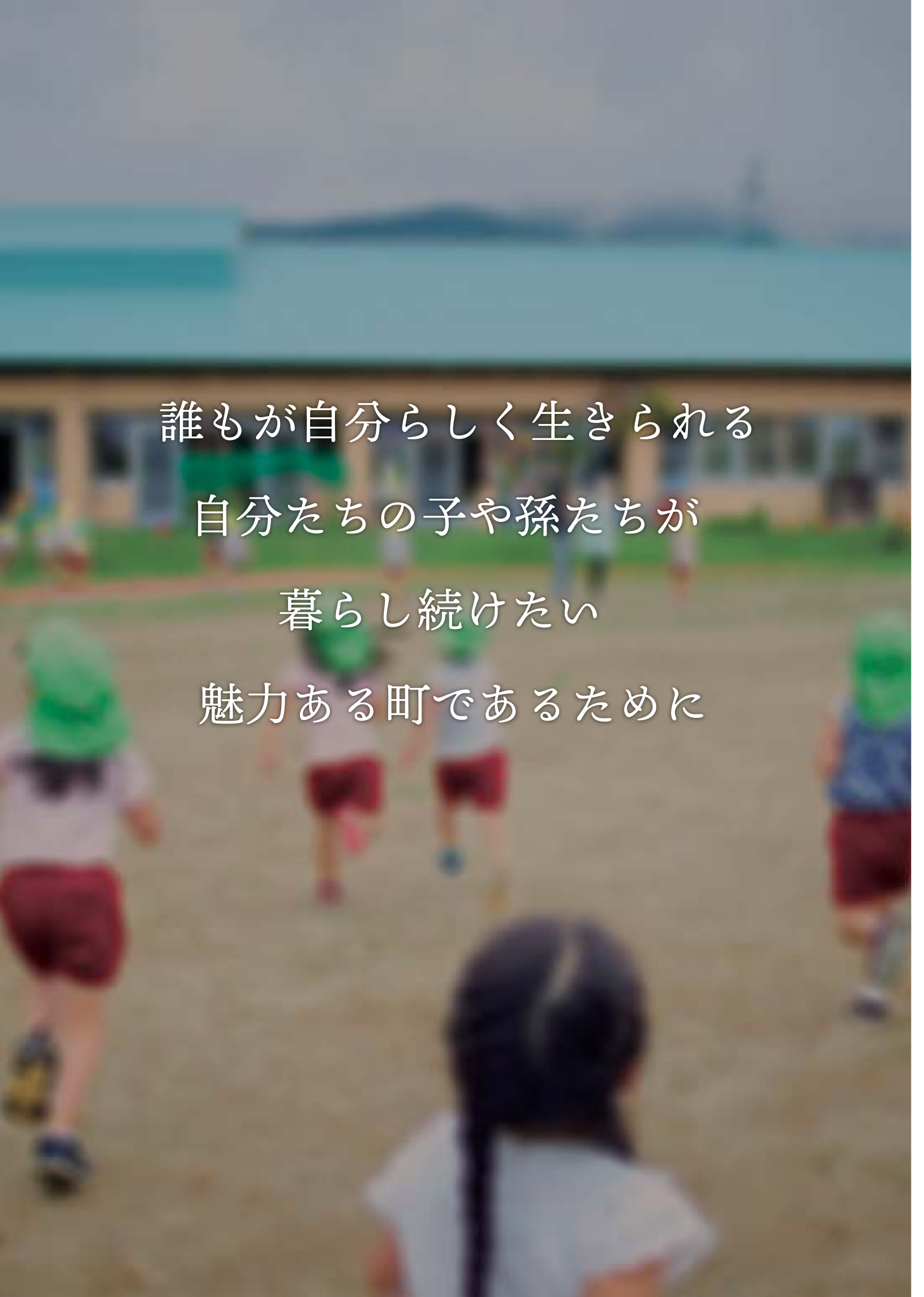


ま
ま
す

デ
ジ
タ
ル
の
力
で
生
活
が
変
わ
る
わ
た
し
の
町





誰もが自分らしく生きられる
自分たちの子や孫たちが
暮らし続けたい
魅力ある町であるために

▶ もくじ01
▶ これまでの取り組み	
「すでに便利になっている！私たちの町」02
▶ INTERVIEW インタビュー07
▶ ばんだいコインについて10
▶ これからの取り組み	
「もっと便利になる！私たちの町」14
▶ COMIC 「デジタルでもっと便利に！！」15
▶ MESSAGE 町長のことば16



👉 デジタルは生活の一部

▶ 町民サービス

マイナンバーカード

身分証明書や自治体サービス、e-Tax等の電子証明書を利用した電子申請等、様々なサービスに使用できるマイナンバーカードの普及を進めています。

令和4年12月31日時点で普及率は73.8%で、県内町村の部で2位となっています。

こんなに
便利に ✨

- 地域タクシーがお得に
- アルツツ警梯で町民優待も



📞 お問い合わせ 0242-74-1215 (担当/町民課)

スマホ教室・デジタルなんでも相談室

シニア世代の方がスマートフォンについて学べるシニア向けスマホ教室を経て、町民の方が誰でもスマートフォンなどデジタル機器を使いこなし、デジタルサービスを活用しながら、楽しく豊かな生活を送ることができるよう、デジタルに関するなんでも相談室を開催しています。

こんなに
便利に ✨

- 人の輪をスマホでさらに大きく
- 身近に気軽に相談できる窓口が



📞 お問い合わせ 0242-74-1221 (担当/デジタル変革戦略室)

電子回覧板

月2回の区長配布物をWEBサイト上で「電子回覧板」として公開し、パソコンやスマートフォンから閲覧・ダウンロードできます。捨ててしまったお知らせや手元に残らない回覧文書も確認することができるので、情報の「見逃し」を減らします。

こんなに
便利に ✨

- いつでもどこでもチラシが見れる
- 過去の配布物も確認できる



▲WEBサイトはこちら

📞 お問い合わせ 0242-74-1221 (担当/デジタル変革戦略室)

▶ 農業

鳥獣害対策

鳥獣害対策として、地区が行う広域電気柵に電圧監視システムやゲート監視カメラを設置し、いつでもどこでも電気柵の状況を確認できる実証実験を行っています。

こんなに
便利に ✨

- 電気柵の状況をいつでもどこでもスマホでチェック
- 異常があればスマホに即通知



WEBサイトはこちら▶



📞 お問い合わせ 0242-74-1217 (担当/農林課)

すでに

便利になっている！私たちの町

▶ 防災

防災行政無線

防災情報を町民の方に迅速にお伝えするため、防災行政無線を遠隔操作で放送できるようにし、その内容を町のWEBサイトやSNS、お知らせメールで同時に発信するなど、多様な情報伝達を行っています。



こんなに
便利に ✨

- 災害情報を素早くお知らせ
- 様々な方法で災害情報を受信可能



お知らせメールの登録はこちら▶

お問い合わせ 0242-74-1223 (担当 / 総務課)

消防団参集アプリ

消防団員に火災の発生を即時に通知できるアプリを導入しています。地図上で火災の発生場所を確認できるだけでなく、消火栓や防火水槽の位置も表示されます。団員の出動状況の確認やチャットによる連絡機能も備えています。



こんなに
便利に ✨

- 消防団員に迅速に火災発生を連絡
- 火災の位置、水利の場所もマップ上に表示

お問い合わせ 0242-74-1223 (担当 / 総務課)

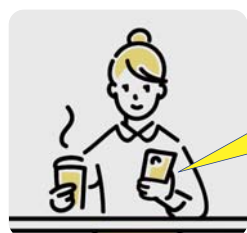
▶ 教育・保育

コドモン

幼稚園・保育所・児童館・こども館・小中学校へコドモンを導入しています。保護者との連絡や出欠の管理などに活用しています。乳幼児の保育から義務教育修了までコドモンによる保護者サービスをワンストップで提供しているのは全国初です。

こんなに
便利に ✨

- 学校等からのお知らせがアプリで
- 学校等への連絡もスマホでOK
- 保育所から中学校までずっと同じシステム



お問い合わせ 0242-73-2017 (担当 / 教育委員会)

GIGAスクール

国のGIGAスクール構想を積極的に推進し、校内の高速インターネット環境や電子黒板を整備・活用しています。また、小中学校の児童生徒に1人1台iPadを配付し、AI型デジタル学習ドリル・小中学生向け電子書籍サービスなどを導入して学習の支援を行っています。

こんなに
便利に ✨

- 児童生徒全員にiPadを(持ち帰りOK)
- デジタルで多様な学びをサポート



お問い合わせ 0242-73-2017 (担当 / 教育委員会)

👉 デジタルは生活の一部

▶ 商工・観光

ばんだいコイン

スマホに現金をチャージして町内加盟店舗で支払いができる地域デジタル通貨「ばんだいコイン」を、2022年7月22日に運用開始しました。町内・町外を問わず利用可能とすることで、地域内の消費拡大と経済の循環、関係人口の創出を目指します。

こんなに便利に ✨

- キャッシュレス決済で現金いらず
- プレミアムポイントでお得にお買い物



WEB サイトはこちら▶

📞 お問い合わせ 0242-74-1214(担当/商工観光課)

カーシェアリング

磐梯町を訪れる人が、磐梯町駅で降りてからの移動手段がなかったことから、スマートフォンで予約・乗車・支払ができるシェアカーを駅前に配備しました。現在は実証実験の段階ですが、その効果を見て今後の活用を検討します。

こんなに便利に ✨

- 手続きはスマホで完結
- シェアカーでビジネスや観光が便利に



WEB サイトはこちら▶

📞 お問い合わせ 0242-74-1211 (担当/政策課)

▶ 広報

磐梯町 WEB サイト

町民の皆さまに様々な情報を「早く」「正確に」お伝えするため、研修を通して職員の「広報力」を高め、紙やデジタルなど様々な形で積極的に情報発信しています。



過去から最新のものまで、磐梯町のあらゆる情報がご覧いただけます。



すでに

便利になっている！私たちの町

ふるさと納税

WEB サイトや SNS を活用したオンライン広告を行い磐梯町のふるさと納税の認知度を高めたことで、大幅な寄付額の増につながりました。人気の高い特定の返礼品ばかりでなく、農産物の返礼品への寄付も増えています。

こんなに便利に ✨

- ふるさと納税で特色ある事業を実施
- 返礼品で町の経済も豊かに



WEB サイトはこちら▶

お問い合わせ 0242-74-1223 (担当 / 総務課)

テレワーク支援・官民共創

磐梯町でテレワークやワーケーションを行う人のサポートや、磐梯町で活動したい企業との橋渡しを行うコーディネーターを配置し、関係人口の創出と企業と連携した特色ある町づくりを進めています。

こんなに便利に ✨

- 磐梯町で気軽にテレワーク
- 磐梯町で起業をする人を手厚くサポート



WEB サイトはこちら▶

お問い合わせ 0242-74-1211 (担当 / 政策課)

SNS (ソーシャルネットワークサービス)

SNS (ソーシャルネットワークサービス) では、早さと拡散力の高さを活かし、町からの最新のお知らせや、町外に伝えたい町の取り組みなどを発信しています。防災情報など、緊急性の高い情報は、LINE と「磐梯町お知らせメール」を連動させることで、LINE を使っていない人にも配信できるようにしています。

「伝える」手段が増えれば、
「伝わる」人も増える。

LINE

イベント告知や防災情報など、町からの最新のお知らせをお届けします。



Facebook

イベント告知や町の取り組みなど、町からのお知らせを町内外に発信します。



YouTube

町からのメッセージや、PR 動画などを配信しています。



磐梯町からのお知らせメール

クマの目撃情報や災害情報、防災無線の内容などをメールで配信しています。下記二次元コードを読み込んで空メールを送信すると登録完了メールが届きます。



【磐梯町お知らせメールの仕組み】

磐梯町お知らせメールは LINE と連動しています。町からの重要なお知らせを LINE を使っていない方にも届けられます。

▶ 行政

オンライン会議

DX 関係審議会・各種会議・行政視察受け入れなどをオンラインで開催しています。オンラインで行うことにより、場所に捉われずに参加することが可能となり、移動にかかる時間や経費が削減されます。

また、議会では常任委員会をオンラインで開催しています。

こんなに
便利に ✨

- ネットさえ繋がればどこからでも参加可能
- 移動にかかる時間と経費が不要に



オンライン会議のデータベースはこちら▶

📞 お問い合わせ 0242-74-1221
(担当 / デジタル変革戦略室)

ペーパーレス化

議会・教育委員会・農業委員会・選挙管理委員会・役場幹部会議はペーパーレス会議システムを導入しています。完全ペーパーレスになっているのは役場幹部会議ですが、今後全ての会議で段階的に紙の資料を削減していく予定です。紙資源と印刷にかかる時間が削減されます。

こんなに
便利に ✨

- 紙資料の印刷、製本の手間が削減
- 紙資源の節約に



📞 お問い合わせ 0242-74-1221
(担当 / デジタル変革戦略室)

各種申請・決裁アプリ

職員が申請や決裁に使用するアプリを作成しています。簡易な内部決裁については、業者からシステムを購入せず、職員自らがアプリ開発を行って運用しており、システム導入や保守にかかる費用が削減されます。

こんなに
便利に ✨

- 紙で申請、集計していた作業がデジタルに
- システム導入費用を削減



📞 お問い合わせ 0242-74-1221
(担当 / デジタル変革戦略室)

テレワーク環境整備

職員が場所と時間にとらわれず、個々の事情に合わせた多様な働き方ができるよう、クラウド化によるテレワーク環境の整備を行っています。また、役場内では、どこにいてもパソコンがネットワークに繋がる Wi-Fi を整備し、場所を選ばない働き方ができるようになっています。

こんなに
便利に ✨

- どこでも仕事ができる環境に
- ライフステージに合わせた働き方を



📞 お問い合わせ 0242-74-1221
(担当 / デジタル変革戦略室)

デジタルが可能にする

自分たちの子や孫たちが 暮らし続けたい魅力ある町

磐梯町ではデジタル技術「も」を使った様々な取り組みが行われています。

その中から、「シニア向けスマホ教室」と、町の全ての教育施設に導入されているアプリ「コドモン」を実際に利用している町民の方の声を紹介します。

「使い方」より「使う楽しさ・便利さ・面白さ」を体験しよう！



シニア向けスマホ教室

デジタル変革戦略室 地域プロジェクトマネージャー 渡部 久美子

みなさん、こんにちは。地域プロジェクトマネージャーの渡部久美子です。

昨年12月に開催をしたスマホ教室から、約1年が経ちました。

開始当初は、スマホの基本操作などを学ぶ教室を開催し、以降は参加者の方々からのお声を元に教室の形を変えながら、デジタル機器の使い方や、日常生活の中で困っているスマホの使い方など、お一人お一人のお悩みや質問に寄り添いながらご相談に乗らせていただきました。

私自身が大事にしていることは、スマホやデジタル機器の技術的なことをサポートするのではなく、「デジタル機器を使うことの楽しさ・便利さ・面白さを体験すること」と「いつでも相談できる相手になること」の2つです。

デジタル機器は、あくまでも「技術」の一つです。今後、デジタル技術は当たり前の世界となり、また新しい技術が生まれます。そんな中で大事なことは、「技術が持つ魅力」と、「支え合い・助け合いの関係性」だと考えるからです。

磐梯町では、これからも「デジタルなんでも相談室」を継続して開催します。どうぞお気軽に足を運んでいただき、デジタル機器の相談のみならず、色々なお話をさせてください！

引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

桑原 優子 さん

息子も別暮らしなので聞きに行くわけにもいかないし、スマホでないと出来ないことが増えていたので、このスマホ教室に通いスマホの購入を決めました。便利だけど覚えきれないので、忘れないように、できるだけ参加するようにしています。

私たちに手を差し伸べてくださった町に感謝しています。知り合いにこの教室のことを話すと、「磐梯町のほうがいいね」といわれます。

（教室の内容は）とてもいいお話なので、もっとたくさんの方が来ればいいのと思います。リオン・ドールだけではなく、年に1回でもいいから集会所でもやってほしいです。

スマホはやはり難しく、年寄りにはついていけないと思うこともありますが、皆さまが何度もいてねいに教えてくれるので、この教室があって助かりました。



「使い方」より「使う楽しさ・便利さ・面白さ」を体験しよう！



コドモン

保育所 保護者 星 香織 さん

スマホで出欠の連絡もお知らせの確認も全てできるので、とても便利です。前日に連絡することを入力しておけば、朝の忙しい時間に保育所に電話する手間が省けて助かります。

先生からは、その日の子どもの写真も送られてきます。保育所で子どもがどんな風に過ごしているか知ることができるし、家では見せない表情も見られるので、いつも楽しみにしています。写真は、コドモンの大きな魅力の一つだと思います。

連絡ノートや紙のお知らせは持っている人しか読めないけれど、スマホにコドモンを入れていれば家族がいつでも同じものを見ることができます。夫もコドモンを入れているので、子どもに関する共通の話題がさらに増えて、育児への当事者意識もより高まったように感じます。



保育所 職員 加藤 友加 さん

保育所では、コドモンで保育所への入退室管理から保護者の皆さまへの事務連絡、お子さんの様子の報告などを行っています。

手書きでしていた入退室記録をタブレットの画面をタップするだけで記録できたり、今までは保護者一人一人に電話で伝えていた連絡を一括でスマホに送信することができるので、職員の負担が大幅に減りました。

子どもたちのその日の様子を写真で報告できるので、保護者の皆さまにも好評です。お子さんや孫の写真が見たいからと、お母さんだけではなくお父さんやおばあちゃんもコドモンを利用しています。お子さんの成長記録を家族で共有できることが、積極的な利用につながっているようです。

デジタル機器の操作に不慣れな職員もいたので準備は大変でしたが、職員にも保護者の方にもいいことばかりで、導入してよかったと思います。



磐梯町の**便利**で**お得**な
地域デジタル通貨

ばんだいコイン

チャージ金額の

10%分のポイントが
もらえる！！



2021年

「磐梯デジとく」で キャッシュレスを体験！

プレミアム付きとくとく商品券を
スマホで使えるように
することからスタート



2022年

みんなで「ばんだいコイン」の
企画を開始！

デザインも投票を実施しました！



デザインも
ブラッシュアップ

2022年7月22日 ついに「ばんだいコイン」誕生！！

磐梯町の地域デジタル通貨「ばんだいコイン」が誕生しました！

決済音は、磐梯幼稚園の子どもたちの声！
企画から完成まで、町民の皆さんと作り上げた
「ばんだいコイン」をぜひご利用ください。



こんなところが便利でお得で便利！

01 | スマホだけで お買い物ができる！

現金をチャージすれば、スマホだけでお買い物
できて、おつりもできません。



02 | チャージ金額の10%分の ポイントがもらえる！

チャージ金額の10%分のポイントが付与されます。
町のイベントやキャンペーン等でもポイントがもらえ
ます。

03 | チャージは とっても簡単！

町内に設置されたチャージ機等で現金をチャージ
すれば、すぐにお使いいただけます。



▶チャージ機設置場所

- リオン・ドール磐梯店
- 道の駅ばんだい
- 星野リゾートアルツ磐梯
- 全国のセブン銀行 ATM

▶その他のチャージ方法

- 磐梯町商工会窓口



まだまだこんなに 便利な機能が

- ・「探す」で、加盟店舗の詳細や位置をチェック
- ・「クーポン」でお得にお買い物
- ・「あげる」「もらう」で、ユーザー間の送金も可能

※令和4年11月現在の情報です。
今後内容が変更となる場合があります。



町のWEB サイトや公式 YouTube
チャンネルでばんだいコインに
ついて詳しく紹介しています！



▲ばんだいコイン
について



▲利用者の声を動画
でご覧になれます

◆問い合わせ先 商工観光課
☎ 0242-74-1214



インタビュー動画は
こちらから

ばんだいコインを利用している町民の方と事業者の方からお話をうかがいました。
インタビュー動画は、町公式 YouTube チャンネルや道の駅ばんだい、リオン・ドール磐梯店にて公開されています。

▶ 利用者の声

Q ばんだいコインを使ってみて
使いやすさはいかがですか？

A 金額を入力して、スライドするだけなので簡単でとっても使いやすいと思っています。

Q どのようなお店で利用していますか？

A いつもはリオンドールとかあとは道の駅でお買い物をする時に主に使っています。普段の生活でも結構デジタルのお金を使うことが多いので、抵抗なく使いました。

Q 今後ばんだいコインに期待することは？

A 還元率大事だと思います。



Q はじめてチャージしてみていかがでしたか？

A 最初はちょっとね手順がおぼつかなかったけど、ちょこっと教わったら、割かし思ったより簡単にできたかな。

Q お買物して会計する時はいかがでしたか？

A 支払いについては、係員の方が丁寧に教えてくれるので、別に問題ないと思う。

Q 他にはどんなところで利用してみたいですか？

A リオンドールさんもだし、セブンイレブンさんとか、道の駅ばんだいとか、冬はアルツ（星野リゾートアルツ磐梯スキー場）アルツはシーズン券をこれで（ばんだいコイン）で買おうかなと思っています。



▶ お店の人の声

さらしなパン・フェ さん



Q さらしなパン・フェはどんなお店ですか？

A 手作りパンを扱っておりまして、お茶も飲めるお店です！

Q ばんだいコインを導入して加盟店として不便なことは？

A 不便は全然ありません。きっちり（売上金が入ってきますし、現金とほとんどおなじですね。

Q ばんだいコインをどんな人に利用してほしいですか？

A 地元の方はもちろん、観光でいらっしゃる方にもぜひ使っていただきたいです。実際、磐梯町の方じゃなくてもチャージをして、今では使ってくださっています。

Q 昨日は郡山の方が来てくださったんですね？

そうなんです。前にお勧めして、昨日いらして、「今日はちゃんとチャージしてきました」ということで、お買い物されて行かれました。



Q 磐梯酒造（玉の屋）はどんなお店ですか？

A 磐梯酒造という造り酒屋の直営店です！酒の中身といえば、15%くらいアルコールで、残り80%以上は水ですから、おいしい水でなければおいしいお酒ができるわけない。磐梯のおいしい水を使ったおいしいお酒、これは最高ですね！

Q ばんだいコイン加盟店としてどんなところが良いですか？

A もう売る方の立場としては楽ですね。お客様はこれを（二次元コード読み取り）を「ピッ」とやって、私は見るだけという、簡単で手軽で早くて。

Q 利用者が操作に戸惑ったり、会計に不便などありますか？

A みなさん慣れていらっしゃいますね。「ポ・ポ・ポでピー」で！簡単に！

磐梯酒造 玉の屋 さん



information

ばんだいコインの利用には、アプリのインストールと登録が必要です。

ばんだいコイン



「ばんだいコイン」
インストールはこちらから▶

Google Play
で手に入れよう



App Store
からダウンロード





もっと便利になる！私たちの町

磐梯町のデジタルへの挑戦は始まったばかりですが、町民の皆さまがより楽しく、より快適に暮らすことができるよう、デジタルもアナログも用いた、誰一人取り残さない町づくりを進めてまいります。

▶ 町民の皆さまのデジタルサポートの充実

町民の皆さま誰もがスマホなどのデジタル機器を使いこなし、知りたい情報や使いたいサービスを自ら手に入れ活用できるよう、デジタルなんでも相談室などの町民サポートを充実してまいります。



▶ 簡単で便利な窓口手続き

町民の皆さまが簡単便利に利用できる役場窓口にするため、国が進めているガバメントクラウドと足並みをそろえて、窓口手続きのワンストップ化・オンライン化を検討してまいります。

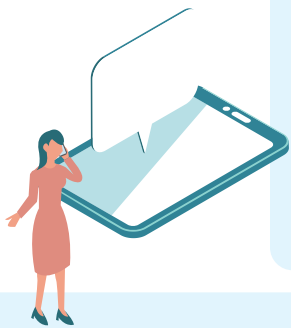
▶ 子どもたちの自主教育の充実

子どもたちが自ら学び、変わっていくことができるよう、GIGA スクールやまなびときばんだいなど、デジタルも取り入れた様々な教育サービスを提供してまいります。



▶ お知らせのデジタル化

町民の皆さまが町からのお知らせをいつでも簡単に検索・閲覧することができるよう、これまで紙で配付してきた回覧板や町からのお知らせを、町のWEB サイトやSNS を活用した情報発信にシフトしてまいります。デジタルで情報を得ることが難しい方には、これまでどおり紙でお知らせするなど、きめ細やかな対応を行ってまいります。



▶ 愛着人口の創出

磐梯町に対して愛着を持ち町づくりに関わっていただける人口の創出に取り組むため、デジタル広報やオンラインイベントの開催、テレワークの推進を行ってまいります。



▶ 農業・商業の活性化

町の農業・商業の活性化を図るため、生産者と消費者が直接取引できるショッピングサイトの作成や農作業へのデジタル技術の導入、地域デジタル通貨「ばんだいコイン」の利用拡大に取り組んでまいります。

デジタルで もっと便利に!! みらいの ばんげ



現在進めていること



～みんなの暮らしをデジタルで便利にするための準備～



デジタルを使わない人が とり残されるのではなく
より深く町民の皆さまに
よりとえるしくみ
よのじや!



つまり、デジタル革命 DXとは

町長のことば

「デジタル」って聞くと、なんか難しいのでは!?!とを感じる方が多いのではないかと思います。

まずはデジタルとはなんぞや? というのですが、簡単に言うと目的を達成するための「道具」です。

人が長い距離を移動するには、自転車や、自動車、バイクなどの道具を使います。テレビやラジオは多くの人に情報を伝えるための道具であるように、「デジタル」は手作業でやっていた仕事やサービスを効率的にしたり、他のサービスと連携させて魅力的にしたりする道具(技術)のことで。

わたしたちは、これまで家電製品や自動車、スマートフォンなどの様々な機器の進化により、生活や仕事が楽になり、そして必要な情報が瞬時に取得できる様になりました。

利用しているみなさんにはその仕組みを知る必要はありませんが、利用することで生活が便利になったり豊かになったりしています。

町が進めている「デジタル化」も、住民のみなさんの生活が便利になるように「デジタル」を使おうとしているわけです。

デジタルを無理して理解する必要はありませんが、車を運転するため運転免許を取るように、使い方を学ぶ必要はあります。

それでは、なんの使い方を学ぶのでしょうか?

デジタルを使うにはパソコン、身近なものではスマートフォンやタブレットの活用が一般的です。今まで身近でなかった方には、使うことに不安もあろうかと思いますが、町では「デジタルなんでも相談室」を月2回開催しておりますし、役場窓口でもデジタル相談を受け付けています。





今まで使っていなかった方にはその便利さを知ることから、持っている方にはその活用方法について、わかりやすくご説明しています。まずは自分がやってみたいことから進められてはいかがでしょうか。

また、みなさんが直接的にデジタル機器を利用しなくても、役場内のデジタル化により、住民サービスの向上を進めております。役場業務のデジタル変革（DX）と言います。

行政サービスは昔と比較して、多様化・複雑化してきており、また国や県への資料作成業務は大きな負担となっています。この負担を軽減するとともに、住民に対するサービス（ワンストップ化など）を見直し、より住民起点に立ったサービスを提供することが役場のデジタル変革です。まさに役場業務の変革です。

このように役場業務の変革と住民サービスの向上は表裏一体であり、この二つの作業を連携しながら進めております。

それではデジタル化を進める上で最も大切なことは何でしょうか？

それは「デジタルを使わない」という選択肢も同時に残すことです。

デジタルは使えない人を排除する仕組みではなく、使えない人のサポートをさらに強化していくことでもあります。デジタル化による「誰一人取り残さない社会」とは、「デジタル化をすることでもたらされる、”人と人との心のこもったサービスの提供”だとわたしは考えています。

このようにデジタルはみなさんの生活、そして住民サービスを大きく変える可能性を秘めた道具なのです。

町ではこれからも「自分たちが暮らし続けたい魅力あるまちづくり」を目指し、住民の幸せのためのまちづくりを進めてまいります。



編集：磐梯町デジタル変革戦略室
2023年1月